



第55号

こまがた元気会だより



～駒形に来らんしょ、住まんしょ！～

昨今の田舎暮らし事情を学ぶ講演会を開催します！

少子高齢化、人口減少が全国的な課題となる中、各地で移住・定住、二地域居住、関係人口の拡大などいろいろな事例があり取組も進められています。こまがた元気ビジョンで「田舎暮らしはステータス」を掲げる駒形はどう対応するのか？

ご自身が田舎暮らしを実践し、全国の田舎暮らしの事情に詳しい 山本 一典氏 に講話をいただくこととしました。

テーマ 「昨今の田舎暮らし受入れ事情」

講師 山本 一典 氏（田舎暮らしライター、「田舎暮らしの本」の創刊時からのライターで、平成13年から都路村（現田村市都路町）に在住）

日時 令和8年2月28日（土）午後3時開会

会場 駒形地区公民館

参加費 無料

申込み 2月25日（水）まで事務局（下記）にご連絡ください。

その他 講話会終了後、駒形げんき交流館「よっか」で講師を囲んだ交流会（会費3,000円程度）も予定しています。希望者は併せてご連絡ください。

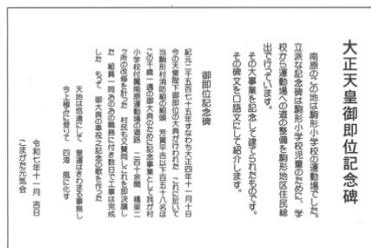


地区の大型案内板が設置されました！

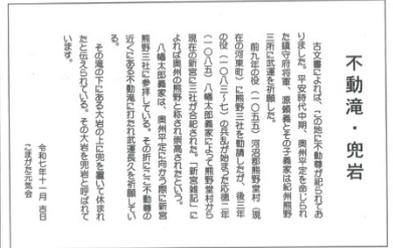
駒形地区の名所旧跡、見所などを掲示した大型（約4畳分）の案内板「よってらんしょ駒形」がこまがた元気マルシェの敷地内に設置されました。見てくなんしょ！



ほかに名所案内板2枚を作製しました！
季節がよくなってからクマに気をつけて見て下さい！



「大正天皇御即位記念碑」案内板
南原堤内の大正天皇御即位記念碑脇に設置済み



「不動滝・兜岩」案内板
中道地林道から杓子ヶ入メグスリノキへの入口付近に今後設置予定

令和8年2月12日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町竹屋丙30-1（駒形げんき交流館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO法人かけはし 喜多方市塩川町小府根曾谷田1イオンタウン塩川内 《公式HP》



“いきいきサロン”が元気に活動しています！



昨年（令和7年）10月からは三橋集落でも『いきいきサロン』の活動が始まり、駒形地区では8か所となりました。自分たちで企画し、月1回の集まりで活動を楽しんでいます。

<竹屋サロンでは>

駒形げんき交流館「よっか」でeスポーツを楽しみました。

（12月18日）地域おこし協力隊の椿隊員がサポートしました。ボーリングゲームなどが人気のようです。

※元気会ではeスポーツの機材・ソフトの貸出しを行っています。



<田中サロンでは>

「よっか」で健康づくりサポートチームが健康や栄養に関するお話をしたり、一緒に健康体操を行いました。（1月21日）

※サポートチームでは、ご要望があれば各サロンや集まりの場に伺います。



～2月16日（月）には各サロンの関係者による情報交換会が駒形地区公民館で開催されます～

飯舘村の農家民宿で研修しました！



こまがた元気マルシェ・加工チームによる視察研修が昨年12月22日に行われました。視察先は、飯舘村内で渡部とみ子さんが営む体験型農家民宿「古今呂(こころ) 福とみ」。渡部さんは、飯舘村のご当地かぼちゃ「いいたて雪っ娘(ゆきっこ)」の栽培を始め、品質管理、全国各地への普及を手がけてこられ、震災の避難生活を乗り越えられて昨年7年6月にこの施設をオープンさせました。（10月25日TV放映「人生の楽園」に紹介）

オープン以来多くの宿泊客が訪れ、地元の旬の野菜を使った郷土料理を味わい、農業体験・かぼちゃの収穫・味噌づくりなどのワークショップを楽しんでいます。施設を切り盛りする渡部さんの姿に元気をいただきました。



野菜たっぷりの手作り弁当を
食べながらお話を聞く



玄関の前で